

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 3 部門第 3 区分

【発行日】平成 24 年 10 月 4 日 (2012.10.4)

【公開番号】特開 2010-189527 (P2010-189527A)

【公開日】平成 22 年 9 月 2 日 (2010.9.2)

【年通号数】公開・登録公報 2010-035

【出願番号】特願 2009-34684 (P2009-34684)

【国際特許分類】

C 0 9 B 47/10 (2006.01)

C 0 9 B 67/20 (2006.01)

C 0 9 B 67/50 (2006.01)

C 0 7 D 487/22 (2006.01)

【 F I 】

C 0 9 B 47/10 C S P

C 0 9 B 67/20 B

C 0 9 B 67/20 G

C 0 9 B 67/50 Z

C 0 7 D 487/22

【手続補正書】

【提出日】平成 24 年 6 月 8 日 (2012.6.8)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

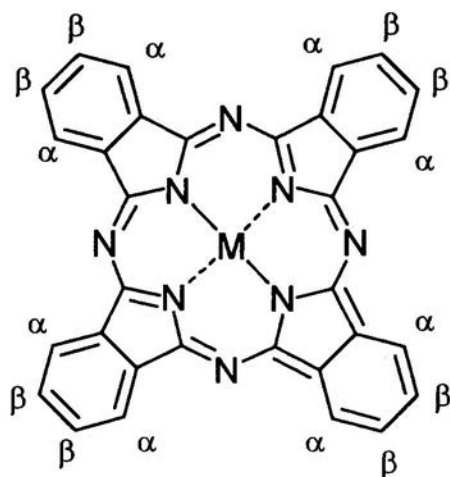
【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

型の結晶型を有し、下記一般式 (1) 中の 位に優先的にハロゲンが置換したフタロシアニン顔料であって、 位に優先的にハロゲンが置換したフタロシアニンが、 位のハロゲン置換基数を m 、 位のハロゲン置換基数を n としたときに、 $4 \geq m + n \geq 0.05$ 、 $1 \geq m / (m + n) \geq 0.5$ および $0.3 \geq n \geq 0$ であるフタロシアニンであるフタロシアニン顔料。



(1)

(式中、M は 2 H または 2 価金属であり、ハロゲンは F、Cl、Br、I のうちいずれ

かもしくは複数である。)

【請求項 2】

2 価金属が、M n、F e、C o、N i、C u、Z nまたはP tである請求項1記載のフタロシアニン顔料。

【請求項 3】

M が、C uである請求項 1 または 2 記載のフタロシアニン顔料。

【請求項 4】

請求項 1 ~ 3 記載のフタロシアニン顔料を用いることを特徴とした着色組成物。